

**◎各国宗教指導者が宣言文**

大阪で開かれる20カ国・地域（G20）首脳会議（サミット）を前に、世界各国の宗教指導者らが社会問題などを話し合う「G20諸宗教フォーラム2019」は12日、京都市東山区の清水寺で「主要国の指導者が自国の利益を尊重するだけでなく、地球全体を俯瞰（ふかん）して指導力を発揮することを望む」との宣言文を発表し、2日間の日程を終えた。

11日から「生命科学と宗教」など8つのテーマで意見交換。仏教のほか、キリスト教やイスラム教などの関係者延べ約140人が参加した。主催者側は今後、宣言文を菅義偉（すが・よしひで）官房長官に手渡す予定。